

令和2年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会生涯学習課
施設名称	41	東京都台東区立小島社会教育館	指定管理者	JN共同事業体
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	H29.4.1 ~ R4.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区小島1-5-2 [規模] 延床面積704㎡ SRC造 ホール(100名)、第1会議室(30名)、第2会議室(20名)、第3会議室(20名)、第1和室(15名)、第2和室(30名)
(3)	[委託事業] ①社会教育館の管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 開館日：火～日曜：午前9:00～午後10:00 月曜：午後1:00～午後10:00 休館日：国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 5名 (内 訳) 館長(1) 教育事業担当(1) 受付・庶務(3) (前年増減) 受付・庶務-1

2. 予算決算		H30予算	H30決算	R1予算	R1決算
収入	委託料(指定管理料)	13,455,000	13,455,000	13,643,864	13,567,000
	利用料金収入	1,977,000	1,656,870	2,006,000	1,801,920
	その他収入()	0	0	0	0
	計	15,432,000	15,111,870	15,649,864	15,368,920
支出	人件費	12,020,000	12,501,334	12,131,000	12,549,065
	光熱水費	835,000	904,204	843,000	920,206
	維持管理費(委託料・賃借料)	1,555,000	1,496,421	1,569,000	1,678,000
	修繕費	108,000	166,579	109,000	0
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(交通,通信運搬,消耗品費等)	914,000	723,363	921,000	642,453
計	15,432,000	15,791,901	15,573,000	15,789,724	
収支			-680,031		-420,804

3. 活動指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
年間開館日数	日	355	341	340	337
自主事業等講座	講座	15	13	13	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R3年度	H29年度	H30年度	R1年度
利用率	%	31.0	37.8	38.3	38.4
利用人数	人	21,000	26,037	26,887	25,389

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況
報告書の数値の誤りや差し替えが減少し、適切に提出された。報告書内容については改善されている。収入面では保守点検を強化することで修繕費を抑えるなどコスト削減に努めた。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
19 / 20 点	事故発生時の対応マニュアルについて、内容の見直しを行い、改善を図った。事業計画書等の作成など、概ね適正な管理がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	自主事業である小島フェスタでは、その実行委員会を指定管理者が支援する形で運営し、区民等の主体性を引き出している。また、施設の開館や利用についても、条例に基づき適切な運営を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備担当が月2回巡回して現状を把握することで、早めの対策が出来たため修繕の発生はなかった。また、新型コロナウイルス感染症対策を含めた清掃・衛生管理についても適切に対応した。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設が2階にあるため、階段下に人感センサーを設置し昇降にサポートが必要な方に配慮する等、アンケートや懇談会の課題を踏まえたサービス向上に努めている。写真家と地域をめぐるイベントではいつもと違う我がまちを発見できるなど利用者満足度が高かった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	前年に比べ利用料収入は増加したが、主に人件費の増加に伴い収支がマイナスとなっており、収益を改善するための対策が必要である。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (94 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>区民の主体性を引き出す取り組み等社会教育施設の目的に沿った事業を展開している。今後は、新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ、利用者数の増加に取り組んでいく必要がある。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>事故発生時の対応マニュアルについて、内容の見直しを行い、改善を図った。人件費が増加しており、収益を改善するための対策が必要である。</p>